

2024/07/20 (土)

前期終業式

聖書 マタイによる福音書 7章7-12節 (新約聖書11頁)

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。叩きなさい。そうすれば、開かれる。誰でも、求める者は受け、探す者は見つけ、叩く者には開かれる。あなたがたの誰が、パンを欲しがると自分の子どもに、石を与えるだろうか。魚を欲しがると、蛇を与えるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子どもには良い物を与えることを知っている。まして、天におられるあなたがたの父は、求める者に良い物をくださる。だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

### *Knocking*

梅雨も明け、明日から夏休みです。前期最終日を迎えました。五年ぶりの海外スタディー・ツアーの再開、体育祭も例年以上の活気でした。今夏、新たな海外研修も始まります。ぶどうの枝である皆さんの実りを祈っています。

今学期、先生方のご指導、ご家族のサポート、そして皆さんの取り組みに誇りと感謝を覚えています。後ほどメイプル賞の授与、部活動の表彰、留学生たちの挨拶、そして先生の異動もお伝えします。

聖書に求めなさい、探しなさい、そして「叩きなさい」とありました。何を叩くのでしょうか。英語の聖書には **knocking** とだけ、原典にも何を叩くのかはありません。でも「門を」「戸を」と加えて訳している聖書もあります。何かの扉ですね。

夏休み、新しい世界との出会いや関わりは、あなたの心の扉を意識する瞬間、「まさか」「そんな」“Amazing！”の瞬間は、あなた自身の心の扉がノックされ、開いていく瞬間なのかもしれません。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたと共に過ごした前期の生活に感謝し、夏休みの間も共にいてお守りください。さらに学びを深めるもの、課題を克服しようと努力するものを祝福してください。ことに世界に舞台を広げ挑戦するものたちの旅路の安全をお守りください。どうか熱中症だけでなく、再び広がる感染症、新たに流行している病、またケガや事故にも気をつけ過ごすことができますようにお導きください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン